

令和6年度第2回 工賃向上研修会

事例説明①

縁力人（エンパワメント）

社会福祉士 青木 松太郎 様

社会福祉士・精神保健福祉士 小林 純生 様

1 事業所紹介

	内容等
事業所名・所在地	縁力人（エンパワメント） 鉾田市鹿田107
設置者名	一般社団法人まるごと・福祉会
R6.4.1時点 定員数、利用者数	定員：40名（継続B型20名・移行20名） 利用者数：28名
これまでの工賃実績	R3：21,422円 R4：31,099円 R5：43,362円 （参考）R5（旧計算）：32,611円
主な作業内容	①葉物野菜収穫作業 ②葉物野菜袋詰め作業 ③しいたけ・きくらげ・その他農作物の 生産補助作業 ④さつまいも洗浄作業 ⑤その他農作業

2 作業内容①（小松菜収穫、水菜収穫）

作業を始めたきっかけ、理由など

- ・ 一円でも多く工賃を渡したい!!
- ・ ビニールハウス内の清掃作業がメインの頃は工賃が低かった。
- ・ 日々の活動が実を結び、近隣農家さんからお声がけいただいた。

作業に取り組む際の課題

- ・ 収穫スピードと品質安定のバランス
- ・ 収穫技術が向上しにくい利用者のモチベーション維持

作業に当たって工夫している点

- ①利用者名のカードを使用
- ②作業の品質を農家さんがチェック、農家さんからスタッフに報告
- ③スタッフが利用者の再指導 ⇒ 責任感up、技術向上



2 作業内容②（葉物野菜計量・袋詰め作業）

作業を始めたきっかけ、理由など

身体が不自由でも、若くなくても農作業に参加したい!!

→ エアコンのある室内で、
座ったまま作業ができる。



作業に取り組む際の課題

作業スピードと品質安定のバランス

作業に当たって工夫している点

フィルム包装機に投入するのはスタッフのみ。
すべての商品をチェックしてから投入
→出荷用段ボールに入れる際に再チェック



3 事業所の課題と改善方法

事業所の課題

- ・ 収穫作業、袋詰め作業などの施設外就労に安定的に行くことが困難な利用者に対して、工賃アップやモチベーションアップをどのように進めていくか。
- ・ 農作物の生育が悪い時の作業量の確保

課題に対する改善方法

- 作業工程の細分化 . . .
一通りできなくても、何か一つの作業で力を発揮してもらおう。
= 置いてけぼりをつくらないチーム創り
- 作業内容の充実化 . . .
新規受注先を発掘し、飽きのこないよう幅広い作業を提供していきたい。

4 取組みの効果①

取組み内容

「我々は生活支援員である」

- 朝食（パン）の無償提供
- 手作り昼食の提供（300円）
- ユニフォーム無償貸与
- 作業時の飲み物無償
- 広範囲の送迎対応

利用者の変化

事業所に行けば何とかなる！

- 事業所に行けば2食は食べられる!!
- 作業着を自分で買わなくて済む!!

工賃の変化

- 通所が安定するため、必然的に工賃も安定。
- 作業能力の向上により工賃も上がる。



4 取組みの効果②

取組み内容

「夏季（7, 8, 9月）スケジュール」

通常期 8：15通所 15：00作業終了→実働約4.0h

夏季 7：30通所 12：00作業終了→実働約3.0h
連続作業時間30分以内・休憩時間20分等の工夫
PMは建屋内での自主作業、清掃やミーティング

利用者の変化

短い作業時間、多めの休憩により、暑さに強くない利用者でも積極的に収穫作業に行けるようになった。

工賃の変化

- ・夏季の売上が落ちることを想定し、希望者に対しては年度初月からの積み立て金を利用。
- ・それで補填しているため、大きく下がることはない。

5 今後の取組み

事業所・法人等の意向など

- ①福祉事業所として、スタッフ一人一人の支援の質をあげる。
- ②グループ法人直営の農場を強化する。
 - ・土作りから販売まで、農作業全般を自社農園で経験してもらう。
 - ・小松菜、水菜の収穫練習場としての役割も持つ。
 - ・夏季でも仕事量が確保できるような作物の生産

具体的な取組み

- ①社外研修の積極的参加、社内研修の充実化
- ②現時点では、菌床しいたけ、きくらげ、ミニトマト
今後はきゅうり、大根、薬用作物等にチャレンジ

6 参加者へのメッセージ

創業当時から農作業メインでやってきました。

約10年前、ビニールハウス内の清掃から始まり、たくさんの近隣農家さんへ営業をかけ、そして、日々の作業が地域の目に留まり、とても大きな農家さんと巡り合うこともできました。

そこで初めて小松菜収穫をさせて頂き、スタッフも利用者も農家さんも試行錯誤の毎日でした。

収穫量も一日5人で約30 kg 程度でした。現在は一人でこれ以上の収穫ができるようになりました。

しかしこれは、売上だけを求めた運営では成し遂げられないと考えています。

6 参加者へのメッセージ

私たちは就労系障害福祉サービス事業所であり、

「日本でいちばん野菜をつくる街 銚田」

の一員でもあります。

この責任と誇りを胸に、日々精進してまいります。